

兵庫県保険医協会神戸支部研究会のご案内

神戸市医療安全相談窓口における

苦情・相談状況について

日時 **9月10日(土)** 午後**2時30分**～

会場 **兵庫県保険医協会会議室**

神戸市中央区海岸通1丁目2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階

<参加費無料>

講師 **神戸市保健所予防衛生課医務薬務係長**

都倉 亮道 氏

1999年頃から医療事故に関する報道が過熱し、2003年～2004年に医療に関する訴訟がピークを迎えました。神戸市では、2003年10月に市民の皆様から医療に関する様々な苦情や相談に対応し、医療機関に相談内容の情報を提供することによって、医療の安全と信頼を高めることを目的として、保健所内に「神戸市医療安全相談窓口」を開設しました。

2010年度までで延べ9,158件の相談を受付けています。相談内容は年々多様化・複雑化しており、2006年6月に市民・弁護士・医療関係者からなる「神戸市医療安全推進協議会」を設置し、相談窓口の運営方針や業務内容のあり方を検討していただいております。これまでに「医療安全相談事例集」や市民向けリーフレット「お医者さんへの上手なかかり方」を発刊し、医療機関や市民の皆様へ配布させていただきました。

今回は、これまでの相談業務の状況について詳しくご説明します。今後の皆様と患者さんとのより良好な信頼関係の構築、安全・安心な医療の提供に役立てていただければ幸いです。【都倉記】

お問い合わせは、078-393-1801 横山・沖野まで

◆ **FAX (078) 393-1802** へ(切り取らずに)返信ください

9/10 神戸支部研究会に () 人参加します。

() 区 医療機関名

参加者氏名

電話

会場案内地図のFAXを希望する (☑をつけてください)

兵庫県保険医協会

242号 2011年8月25日

神戸支部ニュース

発行 兵庫県保険医協会神戸支部

連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F

兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1801 FAX/078-393-1802

研究会「糖尿病治療薬のポジショニングを考える」



治療薬の効果的な併用を解説

講師の小谷先生は、たくさんの症例をもちいて解説した



神戸支部は、7月16日に研究会「糖尿病治療薬のポジショニングを考える」を開催。こたに糖尿病内科クリニック院長の小谷圭先生を講師に33人が参加した。

小谷先生は、これからの糖尿病治療の目標として①良質な血糖の管理、②より早期からの管理、③血糖以外(血圧、脂質)の管理、④長期に安定した管理、の4点を示し、健康な人と変わらない

日常生活の質の維持を目指すことが大事と説明。一つの薬で血糖をコントロールできる事例から、薬の併用を必要とする症例まで紹介し、それぞれの糖尿病治療薬の効果的な使用法を解説した。

参加者からは、たくさんの質問が出され、「これから糖尿病治療をはじめてみようと考えており、今回はとても実践的なお話で役に立った」などの感想が寄せられた。

職員接遇研修会

伝え方の難しさ実感

神戸支部は8月6日に、職員接遇研修会「あなたらしさを接遇に生かす～自分を知り相手を理解するコミュニケーションのすすめ」を開催。関西学院大学大学院研究員で池岡診療所事務長の森藤ちひろ氏を講師に64人が参加した。

参加者からは「ゲームなどを取り入れた体験型の研修でとても役にた



参加者にゲームの感想を聞く講師の森藤氏

つ内容だった」「伝え方の難しさを改めて感じた」「研修の内容をほかのスタッフとも共有しようと思う」などの感想が寄せられた。(感想文は次号掲載)

東灘区社保協第12回総会

原発に依存しない社会を



地域から25人が参加した

東灘区社会保障推進協議会は7月21日に第12回総会を開催し、地域から25人が参加。協会からは口分田勝支部幹事、森達哉先生が参加した。総会では、2010年度活動まとめと、2011年度活動方針を確認した。

記念講演は、「原子力から自然エネルギーへ」をテーマにNPO法人「エネルギー未来を考える市民株主と仲間の会」理事の高馬士郎氏が講演した。高馬氏は、日本の原子力偏重政策が自然エネルギーの導入を遅らせてきた経緯を報告。世界ですすむ自然エネルギーの利用状況などを紹介し「原発に依存しない社会は実現できる」と解説した。

協会ホームページ ご活用ください

協会ホームページでは、支部企画の予定など協会活動の取り組みを紹介しております。ぜひご活用ください。

兵庫県保険医協会 検索 <http://www.hhk.jp>



健康と医療について語り合う会

毎日続けたい肩こり体操



作業療法士の講師と一緒に、肩こりが楽になる体操を行った

神戸支部も協力する聴覚障害者の医療を考える会(略称:いのちを考える会)が7月28日に、あすてっぷKOB Eで学習会を開催。23人が参加した。肩痛をテーマに、東神戸病院の作業療法士の見世沙織さん、東川邦和さんが講演し、肩の痛みを和らげる体操も行った。

講師は、肩の痛みの原因となる病気、すぐに病院へ行ったほうがいい

症状を紹介し、肩の構造についても解説した。

その上で、一般的な肩こりの原因を解説し、肩こりを改善するための体操を実演した。参加者も一緒に朝・夜に行う体操、椅子に座って行う体操を学んだ。

参加者からは「体操をして少し身体が軽くなった」「毎日続けてみたい」などの感想が寄せられた。

投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常診療に関わることや、主張などお寄せください。

◇ e-mail tamura@doc-net.or.jp 担当: 田村まで
◇ TEL 078 - 393 - 1817 ◇ 078 - 393 - 1802

